

栗田ひろゆき 議会レポート

令和3年11月議会が開会されました。

その中で、会派を代表し「代表質問」を行い、田辺市長の政治姿勢や当局の考えを質しました。



栗田裕之

1 桜ヶ丘病院の移転に関する疑問点について

JR清水駅東口公園に清水庁舎移転議案が本会議で可決されたのに、賛成多数で同じ場所に桜ヶ丘病院の移転建設が承認されました。これについては、今でも納得がいかない点が数多くあり、さまざまな角度より質問をしました。

2 新サッカー場建設についての市の考えについて

現在のサッカー場に代わる新サッカー場タウンの建設要望が市民からでている。それについての当局の考え方を聞きました。

3 日本平公園整備事業について

日本平には、夢テラスという360度眺望スポットが好評である。それに伴う土地有効活用の計画案として、芸術公園の設置を提案した。

4 地場産品の現状について(お茶・桜エビ)

当市の地場産品であるお茶の振興について、特に厳しい製茶農家の支援について、厳しい現状をどう立て直すかを質問。桜エビの不漁に伴う調査・研究による補助体制の在り方を質した。

5 道の駅構想について

地域経済活性化、観光事業の拡充などに直結した「道の駅」設置計画状況を質問。国道150号駒越付近地域への設置提案。

6 清水病院の現状について

清水区の基幹病院である「清水病院」の在り方と現状についての質問。医療レベル向上と指導的立場の推進を求めた。

7 ドローンの活用について

使用可能分野が無限に広がるドローンの活用について合理的で有効的な市の活用方法を質問した。



創生静岡会派を代表しての代表質問



厚生委員会委員長としての審議風景

桜ヶ丘病院の移転をめぐる土地交換契約が強行可決、市長提出議案。

市長「市民への説明は行わない」。桜ヶ丘病院は津波被災のおそれがある清水駅東口に移転へ

桜ヶ丘病院（JCHO）が所有する大内新田の土地 2.96haと静岡市が所有する清水駅東口公園の土地 4900㎡の交換契約が市議会で可決をされました。私たち創生静岡は一貫して津波浸水区域への移転に反対し、桜ヶ丘公園または大内新田への病院建設を訴えてきました。

今回の土地契約議案をめぐるのは、①静岡市として、利用目的が明確でない土地の取得②当初の移転候補地であった大内新田の土地の利便性の高さについて、市当局からの回答はありませんでした。

大内新田は過去に豪雨で浸水が

あったため、移転候補地から外れたという経緯がありますが、洪水浸水被害は懸念する一方で、津波浸水は克服できるとする静岡市の考えは到底受け入れられるものではありません。

大内新田は患者が集まりにくい立地であるという懸念もありますが、静岡バイパスや北街道からのアクセスが良好で、多くの患者を受け入れ混雑の激しい県立総合病院はバイパスで10分ほどの場所にあります。救急搬送の利点も無視できません。

また静岡市が理由も不明確なままに取得した大内新田の2.96haの土地の利用は、今後の課題となります。

創生静岡 修正議案を提出するも否決される

桜ヶ丘病院（JCHO）が所有していた大内新田の土地約3万㎡（4億3千万円）と、静岡市の所有する清水駅東口の土地4900㎡（6億2千万円）を交換、差額の1億9千万円余を静岡市が受け取り、都市整備基金として積み立てる。創生静岡が修正議案を提出するも、反対多数で否決された。本会議では「30年以内に70%以上の確率で南海トラフ巨大地震が迫る中、津波浸水区域に病院を誘致するのか」と討論している際に、「被害妄想」とのヤジ、防災意識の低さを露呈する結果となった。



令和3年度11月補正予算のポイント

令和3年度11月一般会計補正予算 200億8853万円

住民税非課税世帯給付金 84億6600万円

・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活の困難に直面している方々へ速やかな支援を行う現金給付事業
【対象】住民税非課税世帯、および家計の急変により給付対象世帯と同等の収入水準となった世帯（静岡市内81,000世帯）
【給付額】1世帯あたり10万円

子育て世帯臨時特別給付金 94億円

子育て世帯を支援する臨時特別給付金を国の指針を受け、10万円を一括して現金で給付することとしたもの。
【対象】市内の対象児童生徒94,000人の父母等
【給付額】対象児童生徒1人につき10万円



■子育て世帯臨時特別給付金の現金での支給を要望

静岡市議会の創生静岡議員団は12月9日、子育て世帯臨時特別給付金のうち、国の当初案ではクーポン券による配布とされていた追加の5万円について、クーポン券ではなく現金での給付とするよう、市長に対して要望を行った。この時点で国の方針は不明確だったものの、市長からは前向きな回答。国の方針に方向性が見えた12月16日、静岡市議会は急きょ会期を1日間延長し、全額現金一括支給のための補正予算の修正を審議、全会一致で可決した。



■新型コロナウイルス感染症対策（3回目ワクチン接種） 約17億円

想定接種対象者

2回目接種を終了された54万人のうち、おおむね8ヶ月以上を経過した方

接種券の発送時期、接種開始の時期

- ・医療従事者（2万人）
すでに12月から接種を順次開始
- ・市内在住一般の方（52万人）
接種券発送 3回目接種時期の1ヶ月前ごろ
接種の開始 2回目の接種時期の8ヶ月後（令和4年2月から順次）
- ・国の方針により上記よりも前倒しなど、変更の可能性も



- ・接種開始時期の一例（当面の計画）
2022年8月に2回目接種の方の場合は、
2023年3月ごろに接種券発送、
翌4月から3回目の接種を開始。



予約支援

ウェブ操作に不慣れな方への対応として、予約支援会場を開設（清水テルサ、静岡市民ギャラリー他3会場）。電器店や携帯ショップなど民間事業者の取り組みも周知・広報。

医療機関と集団接種会場、中山間地域の巡回接種

これまでと同規模の市内約300の医療機関に協力を要請。集団接種会場と中山間地域の巡回接種も引き続き実施。

移動支援（らくタク事業）の実施

65歳以上の方を対象に往復のタクシー代1000円を補助。

未接種の方への接種機会の提供

あらたに12歳に到達される方や、1～2回目の接種が終了していない方への対応として、引き続き接種体制を維持するとともに、令和4年1月以降は3回目接種用の集団会場などの活用など、詳細が決まった段階で公表へ。

1 1月補正予算で審議された主な事業

■学習用タブレット端末購入

学習情報端末の購入（4億590万円）
ノートパソコンとタブレット端末の併用型パソコン10,269台および各種ソフトウェアなどの購入費。これにより市内公立小学校の児童全員分の導入完了。



■不妊治療助成事業（1億2800万円）

不妊治療助成制度の拡充にともなう事業費の増額。

【助成額】上限30万円/回

（ただし卵子採取のない体外受精等は上限10万円/回）

【対象】新たに事実婚関係の方を追加



■船越生涯学習施設学習交流館建設事業

既存建物の解体工事（9100万円）

・所在 清水区船越3丁目（建て替え）

・鉄骨造2階建 延床面積840.11㎡

・令和4年度解体・建設工事

・供用開始予定 令和6年4月



■河川改修、道路新設改良、道路舗装、橋りょう整備、各事業の債務負担行為（19億8200万円）

神谷沢川など6河川、35ヶ所の道路新設改良、(国)362号など22ヶ所の道路舗装整備、用宗高架橋などの橋りょう整備の来年度各事業を本年度中に工事契約を締結し、来年度上半期の工事量を増やすことで年間の工事量を平準化を図る。

創生静岡議員団で清水港を視察



清水港湾内を視察しました。静岡県港湾整備課長より、今後進められるコンテナバース、海洋探査船ちきゅう、ガントリークレーンを間近に、船上から1時間に渡る事業説明を受けました。港町清水区は海と共にあるまちです。商業都市旧静岡と港町旧清水市、双方の力を出し合っ

てこれからの静岡市を盛り上げて行けるよう政策提言をして参ります。

市が取得予定の大内新田土地を視察

病院が所有する内陸の土地を市が取得するも、利用計画は未定

静岡市が桜ヶ丘病院（JCHO）と交換する大内新田の土地は静岡バイパスに面し、長崎ICから程近く、富士山を望む約1万坪と広大な平地です。

本議会で市当局は「如何に大内新田の土地が素晴らしいか、地元からも生涯学習交流館、大規模公園など要望があり、今後、検討したい。」と答弁。

JCHOが移転を希望した理由に①過去、豪雨で浸水があったとの説明に、浸水被害は気にして、津波浸水はいいのか。②地盤が悪いというも、近隣に工場が新設。③立地が悪いというが、沿線の静岡県立総合病院は、内容で集客しています。この土地ではなく、JCHOが津波浸水区域を希望した意図が分からない説明でした。



蒲原宿の歴史文化の保護を



蒲原の宿の歴史文化を視察しました。古民家で地元ボランティアの方が、地域に愛着を持って説明して下さいました。町の通りに寄り添う民家が、幾つかの古民家を支えているたたずまいに、気持ちが和らぎます。

広重美術館にも入館しました。世界に知られる広重美術ですから、外人さんの観光客をしっかり受け入れて欲しいと思いました。

私は、旧蒲原町が静岡市に合併した時に、市内で東京に一番近い蒲原は大都市の玄関だから、誇りを持って欲しいと、どなたかに言った覚えがあります。今でも間違っていないと思います。



セツ新屋踏切の拡幅工事が進展

J R一里山長崎線、セツ新屋踏切の拡幅工事が進められています。

長年の要望でもあり、地元セツ新屋自治会の協力もあり、工事が着工されました。3月末までご迷惑をお掛けします



草薙駅駐輪場の建設工事が進む

J R草薙駅北口(学園口)の自転車等駐輪場建設工事が今進められています。

令和4年2月末完成です。



桜橋の改修工事

車両の通行量が多く、橋の老朽化が目立ち危険性も考え、片側ずつの工事が進められています。完成は令和7年3月です。



能島橋の歩道が完成しました。

今まで歩行者や自転車の通行が大変危険でしたが、これで安心して通行できるようになりました。



さまざまな視察報告写真



**創生静岡議8名メンバー
何事にも挑戦!**

清水港湾の現状を視察し、
何ができるか考えたい。



**「探査船ちきゅう」と共に
湾内視察**

「ちきゅう」と共に
清水港の夢を生かしたい。



**桜ヶ丘病院の最初の建設予定地を
視察。当局より説明を受ける**

大内新田の土地の良さを
改めて知りました。



**安全・安心を第一に!
みんなで守ろう**

防災対策は本市の重要課題。